

金賞

下水道ってなに？

萩本 愛唯

小郡市立三国小学校

みなさんは、下水道のことを知っていますか。わたしは、下水道のことについて学んだので、下水道のことについてしようかいします。

まず、下水道の役わりについて、しようかいします。

一つ目は、わたしたちが、お風呂や、トイレ、あらい物をした後の使ったきたない水をきれいにします。

二つ目は、よごれた水たまりをなくし清けつて、住みよいくらしにします。

三つ目は、川や海、湖などの自然を守ります。

四つ目に、大雨によるしん水を防ぎくらしを守ります。

下水道は、わたしたちのくらしで、役に立っています。

次に、水が、じゅんかんしていることを知ったので、水のじゅんかんをしようかいします。

わたしが知っていることは、水が回っているということです。どういふことかというと、まず雨がふります。すると森林・緑のダムから、人工のダムにたまります。ダムから、浄水場に行きます。水道管を通して、じゃ口などにとどきます。使った水が、下水道を通して、下水しよりしせつについて、川に流れて、海に流れていきます。そこから、雲へとじょう発してまた雨がふります。

このように、雨は、雲になり、また雨になるように、水はじゅんかんして回っているのです。

そして、わたしたちが使ったきたない水が、川に流せるくらいきれいになるまで、どうやってきれいになるのかしようかいします。

まず、使った水がためられて、公共汚水ますに行きます。次に、ポンプ場に行き、流れがふかくなつた水をくみあげます。そして、沈砂池で、汚水中の大きなゴミや、土砂をしずめてとりのぞきます。さいごに、最しよちんでん池で汚水をゆるやかにして小さなゴミやどろをしずめます。ほかに、反のうタンクで、汚水にび生物の入つた活性汚でいをませ、空気を吹きこんでよごれを沈みやすくします。最しようちんでん池で反のうタンクで大きくなつたかたまりのどろを沈め上ずみを流します。ほかに、水しつ検さなど消どくせつびで消どくをします。そしてやつと川にたどりつくのです。

川の水は、この下水道のおかげできれいになって生き物もくらせるくらいきれいになっています。下水道のおかげで昔より川の水がきれいになっています。

わたしは、下水道のことを学んで、わたしは、水に森林などが関係していることを知らなかつたので、自然を大切にしたいです。そして、水をきれいにするのにひようもかかるし、時間もかかるので、歯みがきの時に、じゃ口をとめたり、お風呂で水を出しっぱなしにしないように、これから、わたしたちにできることを考えたいです。